日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0239 - 0238
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

農産輸出と同胞商人

昨年中加の農業家エリオット氏が、自分の飲獲した農産物を携へて、東洋に赴き、南洋方面まで、その農産物を弼き、非常に好成績を擧げたことは、既報加州農業關係者を刺戟したと見ゐるが、エリオット氏の成功は、偶然あるか否かは別として加州大學農科の農科外課長ロッチャオン教授は、米國商務省貿易局特使として、助手として同じ加州大學農科ノートン氏を伴れ、最近桑港を出發したピヤース號で、東洋へ向け出發した。兩氏は、日本各重要都市は勿論、ヒリピン群島から、ジヤバ、インド、その他太平洋上の諸島や、支那迄も詳さく視察して、加州農業家や農産物の販路開拓に對して、可能なかぎり、否やゆる市場開拓の可能なるかを調査し、視察する筈である。又桑港出加州下院議員たるパンバーナード氏も、桑港都市委員グラドレイ、モルトン氏共に加大教授たる氏同樣な使命の下に、目下南米方面を視察旅行中であるといふ。

〔2〕

コ教授の視察旅行は、加州大學農科當局の靈力により實現し、日本に於ける狀態を調査し、主として日本駐在の貿易官ポール、ステイドルフ氏が、援助することになつてゐるさうで、南米視察と共に、加州農産物の販路開拓に對して、最近最も意義ある企てはざらを得ない。視察の結果、兩市場ともその有望性を確認されたら、ここに必然的に起る問題は、桑港對東洋及中南米諸港間に、振向けらるべき物産の增配であり、果實類野菜類のクラブは、各船ども、大仕掛な冷藏庫設備を必要とするのであるが、同時に、桑港の如き輸出基地には、これ等の農産物を貯藏すべき大冷藏庫を必要とするのであつて、大資本のバックがなくては、到底實現は六つかしいことである。

〔3〕

加州大教授といつても、日本逸り學者の如く、机上の論を以て、能事とせる人さは、自らその感を異にしてゐるから、東洋市場の實地調査に對しては、可なり期待すべきものがあらうが、これとて、吾等在米同胞商人が、故國の市場を調査の上、ここに何等かの成果を擧げ、白人商人以上の効果を期待し得ると思ふ。殊に季節的な果實や野菜の如きは、これを取扱ふ日本市場を調査するにしても、上に於て、餘程能率を上げ、米國人よりは、幾多便宜があるのである。當市の同胞貿易商は、太抵東京、神戸、横濱の故國に於ける諸都市には、支店を有してゐるから、桑港は例外として、南加を初め、櫻府その他の地方で、日本同胞商人の一考を煩はすものである。

本社特約電通合同電報

軍縮は賛成 比率は考慮
財政は緊縮 支那は援助

首相以下現内閣諸般の政策訓示

地方官會議第一日

（東京六日電通）五日の地方官會議において濱口首相井上藏相は訓示し大要左のごとくのべた。

「國家百年の大計のため一時の缺乏は忍ばねばならぬと思惟し緊縮方針をとることになつた。しかし緊縮の實をあげるためには中央地方の協力にまたねばならぬ諸君もよろしく政府のこの主旨を體して當たられたい。」

外相訓示

（東京六日電通）昨日地方官會議の席上幣原外相は帝國政府の外交方針を訓示し左のごとくのべた。

軍縮問題

「英米兩國間の海軍競爭中止は一歩を進めて軍縮の協議にいい輔府會議によりて取扱はれ、ゼネバにおいて途に會議を決裂に導いた補助艦の制限についても前年來の海軍制限の新標準となり、有望の際の新標準として戰鬪力測定尺度（ヤードスチック）といふ新方法が米國側によりて考案され、その結果は軍縮の問題も別に容易に解決するかも知れぬ形勢となつた。吾政府は世界平和と國民負擔輕減のため、若し幸にして軍縮會議召集の曉とならば欣然これに參加する意志を有してゐる。」

支那問題

「北京における過ぐる年の國稅會議以來吾政府が支那に對してなせる友交的協力はいまだ新支那建設時代に際しては、必要である。日貨排斥が中止されたのは悦ぶべきであるが、排日によつて利益を得んとする一部の策動はいまだ全然根絶せりとはいひがたい。」

節約を
首相藏相訓示

まづ何よりも

（東京六日電通）五日の地方官會議において濱口首相井上藏相は訓示し大要左のごとくのべた。

「國家百年の大計のため一時の缺乏は忍ばねばならぬと思惟し緊縮方針をとることになつた。しかし緊縮の實をあげるためには中央地方の協力にまたねばならぬ諸君もよろしく政府のこの主旨を體して當たられたい。」

支那問題

「北京における過ぐる年の國稅會議以來吾政府が支那に對してなせる友交的協力はいまだ新支那建設時代に際しては、必要である。日貨排斥が中止されたのは悦ぶべきであるが、排日によつて利益を得んとする一部の策動はいまだ全然根絶せりとはいひがたい。」

緊縮—その實
不經濟至極なもの
三土前藏相評

三土前藏相は地方長官會議における首相藏相の演說を評して次のごとく語つた。

「消費節約は生産不振を來たし、國際貸借改善にならない。總理や藏相は『財政のみ』と稱してゐるが、その大部分は繼續によるもので、事業をなさずに、月給を拂つて官吏を遊ばせるのは不經濟至極である。また必要な事業までやめてしまつて失業者、罹災者を製造しつゝ片方で失業救濟を叫ぶなどは不可解至極である。」

解禁準備に
正貨現送を
銀行家連主張

（東京六日電通）主力銀行家連は中間に金解禁の準備のため正貨現送を行ふべしとの論漸く高まりつゝある。

日本は不承
海相語る
五・五・三の比率

（東京五日合同）財部海相は「日本は補助艦の制限はこの程度までは出來ない。日本國政府の好意によつて經濟關係を一層發展にすべく努力したい。吾貿易は世界第五位を占めるにすぎず、今金解禁のためにはまづ國力を充実し、貿易の基礎を固め一層の振興を計りたい」と聞いてゐるから安心することは出來ない。日本の態度につき大要左のごとく演說された。

「日本は補助艦の制限はこの程度までは出來ない。日本國政府の好意によつて經濟關係を一層發展にすべく努力したい。吾貿易は世界第五位を占めるにすぎず、今金解禁のためにはまづ國力を充実し、貿易の基礎を固め一層の振興を計りたい」

日本の物價
依然下らず

（東京六日電通）日銀調査による七月中の東京卸賣出賣指數は七分一厘一毛低下した。

主要株式利廻
七分一厘一毛

（東京六日電通）八月一日の主要株式利廻平均は七分一厘一毛低下した。

外交官異動

（東京六日電通）本日外交官異動左のごとく發表された。

笠間晃雄

任波斯公使 珊義賞
任倫敦大使館參事官 太田正弘氏
任關東廳長官 正弘

（東京六日電通）本日附東廳長官左のごとく任命された。

太田

新關東廳長官 太田正弘氏

（東京六日電通）帝國飛行協會は來年九月太平洋横斷の再擧に向け極秘裡に着々計畫をなすはかり極秘裡に着々計畫を進め昨日の恥ゲ書かんとして、漏れ聞く處では機體製作には既に着手したり、今回は發動機は前の失敗にこりて外國から採用するに決心したらしく操縱者などはいまだ未定であるがこれも詮考中である。

帝國飛行協會
太平洋横斷飛行
極く秘密裡に再擧計畫
來年九月決行か

（東京六日電通）帝國飛行協會は二百十九ポイント五七七前月に比し二ポイント四分下落したのみで醫戻に比例せず健全狀態をつゞけてゐる。

英紡績罷業
三週目に入る

（マンチエスター六日合同）紡績罷業開始第今日で三週目に入り、漸次濃厚なる今日明日は日本紡績會社と電談すると思はれる。

漁區問題
正式交渉開始

（東京六日電通）幣原外相はソビエット政府に漁區問題につき正式交渉を開始したが露支間の國交絶縁でロシアの親日態度故もあるのや議長として氏の共和黨における地位はゆるぎなく、氏は現在共和黨のマヤ、ケンタッキーの蔗州を奪取せんと企しゐるを共和黨で見ゐるが、エリオット氏の成功は、偶然あるか否かは別として加州大學農科の農科外課長ロッチャオン教授は、米國商務省貿易局特使として、助手として同じ加州大學農科ノートン氏を伴れ、最近桑港を出發したピヤース號で、東洋へ向け出發した。兩氏は、日本各重要都市は勿論、ヒリピン群島から、ジヤバ、インド、その他太平洋上の諸島や、支那迄も詳さく視察して、加州農業家や農産物の販路開拓に對して、可能なかぎり、否やゆる市場開拓の可能なるかを調査し、視察する筈である。又桑港出加州下院議員たるパンバーナード氏も、桑港都市委員グラドレイ、モルトン氏共に加大教授たる氏同樣な使命の下に、目下南米方面を視察旅行中であるといふ。

〔2〕

コ教授の視察旅行は、加州大學農科當局の靈力により實現し、日本に於ける狀態を調査し、主として日本駐在の貿易官ポール、ステイドルフ氏が、援助することになつてゐるさうで、南米視察と共に、加州農産物の販路開拓に對して、最近最も意義ある企てはざらを得ない。視察の結果、兩市場ともその有望性を確認されたら、ここに必然的に起る問題は、桑港對東洋及中南米諸港間に、振向けらるべき物産の增配であり、果實類野菜類のクラブは、各船ども、大仕掛な冷藏庫設備を必要とするのであるが、同時に、桑港の如き輸出基地には、これ等の農産物を貯藏すべき大冷藏庫を必要とするのであつて、大資本のバックがなくては、到底實現は六つかしいことである。

〔3〕

加州大教授といつても、日本逸り學者の如く、机上の論を以て、能事とせる人さは、自らその感を異にしてゐるから、東洋市場の實地調査に對しては、可なり期待すべきものがあらうが、これとて、吾等在米同胞商人が、故國の市場を調査の上、ここに何等かの成果を擧げ、白人商人以上の効果を期待し得ると思ふ。殊に季節的な果實や野菜の如きは、これを取扱ふ日本市場を調査するにしても、上に於て、餘程能率を上げ、米國人よりは、幾多便宜があるのである。當市の同胞貿易商は、太抵東京、神戸、横濱の故國に於ける諸都市には、支店を有してゐるから、桑港は例外として、南加を初め、櫻府その他の地方で、日本同胞商人の一考を煩はすものである。

本社特約電通合同電報

軍縮は賛成 比率は考慮
財政は緊縮 支那は援助

首相以下現内閣諸般の政策訓示

地方官會議第一日

（東京六日電通）五日の地方官會議において濱口首相井上藏相は訓示し大要左のごとくのべた。

「國家百年の大計のため一時の缺乏は忍ばねばならぬと思惟し緊縮方針をとることになつた。しかし緊縮の實をあげるためには中央地方の協力にまたねばならぬ諸君もよろしく政府のこの主旨を體して當たられたい。」

支那問題

「北京における過ぐる年の國稅會議以來吾政府が支那に對してなせる友交的協力はいまだ新支那建設時代に際しては、必要である。日貨排斥が中止されたのは悦ぶべきであるが、排日によつて利益を得んとする一部の策動はいまだ全然根絶せりとはいひがたい。」

節約を
首相藏相訓示

まづ何よりも

緊縮—その實
不經濟至極なもの
三土前藏相評

三土前藏相は地方長官會議における首相藏相の演說を評して次のごとく語つた。

「消費節約は生産不振を來たし、國際貸借改善にならない。總理や藏相は『財政のみ』と稱してゐるが、その大部分は繼續によるもので、事業をなさずに、月給を拂つて官吏を遊ばせるのは不經濟至極である。また必要な事業までやめてしまつて失業者、罹災者を製造しつゝ片方で失業救濟を叫ぶなどは不可解至極である。」

解禁準備に
正貨現送を
銀行家連主張

（東京六日電通）主力銀行家連は中間に金解禁の準備のため正貨現送を行ふべしとの論漸く高まりつゝある。

海牙會議
昨日より

（和蘭ハーグ六日合同）昨日行はれた總選擧において現首相ベドイツ賠償金問題解決のための國際會議はいよ〜本日午前十一時十三分より開かれた。

希臘内閣
選擧に勝つ

（アテネ五日合同）昨日行はれた總選擧において現首相ベニゼロス氏は可成の多數にて新議會に勝利を得ることに確實になつた。

矢吹救世軍大佐息
脱營して强盜を働く
松江聯隊で直ちに逮捕

（松江六日電通）救世軍大佐矢吹率太郎氏の息松江聯隊二等卒矢吹一（二二）は外に仲間一名を誘ふて脱營し强盜を働き直に逮捕された。矢吹大佐は日本救世軍の先驅で山室、勝と並稱せらるゝ有力者であり、救世軍を今日あらしめた功勞者の一人である。

米作良好

（東京六日電通）農林當局は各府縣作況を良好と見做し、昨年の不作に對し、豫想以上の豐作である。

宋財政部長
椅子を投出す
國民政府の危機

（上海六日合同）國民政府財政部長宋子文氏は本日蔣介石氏に對し、最近の國民政府財政網羅の能力なきを理由として辭表を提出した。

宋氏は辭職の事實は肯定したが、それに關して釋明することは、政府において共和黨袖領會議、または兩派とも躍氣の猛運動をなされるがその會合における議題としてチヤシーのハストン氏最有力の可能性を加へるわけで、いま馬の可能性を加へるわけで、氏は來るべき大統領戰に再出馬するらしいが主なる派に一泡ふかせんとしてをり、かつ先づ大統領選擧に民主黨から切つてフウバーにいつた南部州の一たるバージニアのこゝ、ソン、アイダホのボラー、キンサスのカツパー、オレゴンのマクナリー、ミシガンのカズウス、ワイオミングのワレン、ユタ、ネバダのピツトマン、ユーメキシコ、チヤシーパーニユーメキシコ、チヤシーパーニユーメキシコ、チヤシーパーニ

店員が其妻をよぶ場合

パチエラー、オブ、ローズ　藤井　整

（一）

この場合甲がもし最初から三井物産や住友銀行の店員として入米したのであれば甲の妻女は商人の妻として容易に入米が出來ることは明白なことである。けだし在米中の甲の資格は甲が最初に入米した當時の資格によっていつまでも支配されるといふことが原理であるからである。私は今ここには甲が既に生活して入國した場合を引用して説明したが甲が宗教家であった場合も親のよびよせでつた場合もその他ほかの理由で入米をゆるされた場合も理屈は同樣であるこゝは勿論のことである。

貿易商人でないほかの資格で入籍した甲が入國後貿易商人となつた場合たとへば甲が學生として渡米しながらその後中途で退學し住友なりへ銀行員として永久に居ることとなつたような場合に甲がその妻女をよびよせるには甲は一應米國から他の國たとへば加國へでも出國してそのうへで更に新めて商人として入國するよりほかに方法のないことは前述の通りであるが、こういふ方法で再び入國が許可された場合には甲が三井や住金の店員である間は商人としての資格が存在するのであるから自分の妻女を日本からよびよせることは容易なことである。

以上のべたところによつて在米外國人が米國に在住しながら、そのまゝでその資格の變更をみとめてもらふといふことは許可せられぬことであつてその資格の變更をなすためにはさうしても一時米國から出國してあらためて再び新らたに商人といふ資格で入國しなければならぬといふことが理解されるのである。そうでない人達の場合は、學生、教育家といふ資格で入國をゆるされた人々が國後貿易商店などの店員に雇はれてそれを理由に資格の變更をもつて無期限に滯米するといふ弊害が生ずるおそれがあるからである。けだし入國の際に商人として上陸がゆるされた者がその後その資格の喪失したような場合たとへば三井や住友の日本からの店員が入米後解雇された場合しかの時以後最早その店員は米國に在住する權利がなくなるといふことが移民法の精神であるが、これに反して上陸の際に他いしたことがあつた、各自のベッドがきちんと行儀よく片づけられてをり、天幕内外とも一切の塵埃一つ止のないやうに掃除、行屆いてゐる。キャムプの便所がきたないに掃除され悪臭のないやうに手入れがしてあるには感心せざるを得なかつた。

○

斯ういふことは青少年達自らがやるのでは庭球外六名の指導者たちが指導の程が思ひやられる。殊に感心なことは少年達の悪習慣が大いに矯正されてゐることである。朝腰

是々非々

フェアベリン伯號悠々大西洋を三度目横斷す、歌歌國じて

何處かに偉大なものがある。

□

練習艦隊の來航も段々と近づいたが今から上戸黨は喉ぶ鳴らしてゐるらしいが、醜態を演ぜぬやう今から警告しておく。

□

政府與黨が議會解散間もなく即時解散を主張するとそのクセ斷行されることをビク〳〵してゐるのに。

□

溺れかつた人を助けんとして自ら溺れた犠牲的精神は實に讃に値するが、水泳の心得氣をつけなかつたことは殘念であつた。

日米要求

○米國客船會四日より一行一日三十個二隻間より一行一日五個の郵用會に電話「賀Prospect0238」

人事

物件

求職

洋食店の夕クク或はルエ經驗あり適宜を聞はず左記 Tel. Capital 3947 W. Sacramento

教授

英語、日本語、ピアノ、公立小學校の諸科目 C/O S. Sutter St., Cal. West 2252 佐藤三、岡道子、州立高等學校

名醫紹介

通譯

シエ 山崎靜子

名醫紹介

通譯

シエ 山崎靜子

代理人

歌名念念墓集華登明 他安價な品日本人間に實る代理人 收入多く婦人にても可 照會下記

代理人

歌名念念墓集華登明 他安價な品日本人間に實る代理人 收入多く婦人にても可 照會下記

洗場

スタイラット洗濯所 28 Valejo St. S. F.

洗場

スタイラット洗濯所 28 Valejo St. S. F.

英語

帝國洗濯所電話サンレアンドロ八五 帝國洗濯所に依り出張サンフランシスコ街四〇ストク街角

洗方

洗方

洗濯

洗濯

病氣

光線孤獨泰治療無料十一時半一五時マーケット街九八八番三一〇 鍼灸アイオン師入用但夫婦者にて食堂付

入用

ブライドー一名委細は寄 ヒヤンドウオーク洗濯所 電話オリンピック九二一一

ダンス

若き白嬢人親切に社交ダンスを教授す (日本語を解す) 2217 Pine St. (Walnut 2711)

入用

シスター一名月給百五拾弗 至急雇度氏直賓帝到着の上支拂ス Home Laundry Ely Nevada

入用

シスター一名月給百十五弗 高八百弗内外カウ イキ洗濯高八百弗内外カウ 赤是福吉（熊本縣）

至急

熟練なアイオン手及院婦 見習生各一名入用委細は 王府マーケット洗濯所電話レーキ サトロ二九〇〇（照會會

至急

熟練なアイオン手及院婦 見習生各一名入用委細は 王府マーケット洗濯所電話レーキ サトロ二九〇〇（照會會

デオ

一ヶする人求む デビサデロ街五四二

幹事

教師招聘

幹事

教師招聘

アイ

アイ

洗濯

洗濯

洗場

夢ヘルプフル洗濯所 フルトン洗濯所

洗方

洗方

敷物

東洋式其他各種敷物一切 サイズ色々卸値以下賣す 新聞紙間九時迄開店日本人迎す Standard Floor Covering Co. 1179 McAllister St., nr. Fillmore

洗濯所

病氣に付至急譲度し 1537 7th St. Oakland

洋食店

桑港附近で白人相手 婦人に付至急譲度夫 ヤピタル洗濯所ウエスト 五六二

貸家

フラット、バス附帯校に 近し、照會は左記 2429 California St. S. F.

貸家

日當良六室バス附帯ハード ありウオータ〇七四四

貸家

六室内廻室三家賃四五弗 電話御蔵蔵四五五七一W（

貸家

貸家

貸家

四室良六室ハード二弗 五十仙サター街一七三一 カテ ケッチン附日當良夫婦者 に適すサター街一八七三

貸間

閑静な家の方に 豆腐しサター街一七八二

貸間

閑静な日當良しケッチン付 シ街近く電話フィルモア七八一一

貸間

日當よき一室自炊の設備 ありサター街一七七一

貸室

閑静日當良しケッチン付 ベッカー街一七〇八ハイ

貸家

六室フラット及ハード ソード除き 429 Spruce St. S. F. Tel. Bayview 1254

御婦人

服裝格安に仕立ます 三人藤國につき至急譲りたし委細は 三上代理事務所へ

飲食店

桑港日本人町中心要 ヴ日當良六室ハード 附又除き

印鑑

貸間

貸間

貸間

練習艦隊畫報

今回の練習艦隊には柔道、劍道及相撲の達人が澤山乘込んでゐて在留民さこの腕へらべを望んで居られますこの畫は「あさま」の柔道部員であります

神港商業野球團

今晩來桑する豫定

櫻府布市等で試合

大毎社主催全國中等學校野球試合の優勝チームたる神戸の神港商業チーム一行はいよ〜今七日午後七時ポートランドより來桑することなつた。一行は小川ホテルに投宿するが翌日は桑港地方見學すべく、サクラメントからは十日に試合申し込みあり、十日か十一日朝に同地に向ふべくフレスノからは月開日試合の申し込みあるも十三四日の中ならば出來るだらうまた延期から申込みあり此の方も承諾するだらうこの演奏を聽り受けて來てるるのでこの映畫さもに最近の日本の事情について講演するはず、氏は先年加州に滞在し各地を巡講したことがあるので各地に舊知がある譯である

▲ラグナ街　杉山　小野　榎本
▲グラント街　門脇　石田　濱
▲サウスパーク　水城　荻
▲下町間屋區域　三保（用）中
嶋（岩）清水（岩）渡邊（金）
▲フィルモア區域　久保川（良）
岩津　高角

なほ賞品寄附者氏名は當日會場で発表する。

五明忠一郎氏

各地巡講

映畫を携へて

快男子五明忠一郎氏は過日の春洋丸で來桑し日下帝國ホテルに滞在中であるが同氏はちかく南米旅行の途にのぼるべくその前に加州の主なるところを巡講し紹介の映畫を讓り受けて來てる同氏は鐵道省より日本演藝が別で講演を讓り受けて來てるるのでこの映畫さもに最近の日本の事情について講演するはず、氏は先年加州に滞在し各地を巡講したことがあるので各地に舊知がある譯である

賞品募集

昨日から開始

十八日ユーイングフィールドにおける艦隊歡迎大野遊會の競技に對する賞品寄附募集は、いよいよ昨日から委員諸氏一齊に運動を開始したが、その受持區域は左の如し

▲ゲリー街　中川　堀　龍野
▲ポスト街　高橋　堀澤　門脇
松下
▲ブキャナン街　神崎　馬場
柑本

上町魔の辻で

邦人二兒轢倒さる

手と手をつないで道を横切る所を自動車で

一昨夕五時すぎ日本人町の魔の辻ポスト街とラグナ街角を横斷中の邦人兒童ポスト街一五三八太田光太郎氏長男ダニエル（四歳半）同清水伊之助氏長女しげ子（五歳半）の兩名は折柄東方よりフィルモアー街に向け疾走し來たる米人ヤーフ　アベニュー三七一在住デー　ヨンソン氏操縦の自動車のために轢倒され兩名とも重傷を負ひ下敷となしげ子は兩股を車輪の下敷となつて即死の不幸に陥り一時大騒ぎを演じたが直ちに同氏の自動車にて最寄の病院に收容され手當を受けたが

桑港市況　八月六日

果實や野菜類　入荷多くて軟調

概況　果實及野菜類の賣ゆき入荷普通で取引不活潑、ターラック產三六——四五サイズは四弗、四弗廿五仙、標準三弗七十五仙

●キャンタループ　入荷やや増し荷し、二百七十五の貨車在荷、供給潤いが、賣れゆき普通で市場は寧ろ軟調、ターラック四十五サイズ三弗廿五仙から五十仙、ジョンボ三弗廿五仙から五十仙まで、ジョンボ三五サイズ三弗三十五仙まで。

●ペルシャン、メロン　は一タレート一弗七十五仙から二弗五十仙處を呼び、ハネデューは市況強く、スタンダードもの一ボ七十五仙から二弗仙處で賣れた。

●オレンヂ　市況は健調で歩調み進み、百七十六サイズ物及び以上は、六弗から七弗二十五仙、小さいものは二弗までの安値。

●ベヤー　飛び切りパトレット、ベヤーは入荷可なりで、相場は一箱三弗五十仙から四弗廿五仙普通品は二弗八十五仙から三弗廿五仙まで。

野菜類

●コーン　グリーン、コーンは入荷多く、相場も弱ふく、一サック七十五仙から一弗。

●ビー　羅府市場へ上物の賣ゆきがあるので、市況は強含み、飛び切り九仙まで現したが、普通五仙から上物で八仙まで。

●ペラパー　ベルは市況活潑なるす、ラグ七十五仙から九十仙まで。

●ポテト　市況は極めて強く、飛切り物三弗十五仙から三弗廿五仙まで、普通品二弗八十五仙から三弗十仙まで。

●タイナップ　キロー、タイナップは二弗十仙から三弗サック、ビーツは一弗廿五仙から一弗五十仙まで。

●トマト　市況強く、上物はラグ一弗七十五仙の高値まで騰貴した。スタクトン產上物一弗廿五仙から一弗五十仙まで。

●ナス　賣ゆきスローでラグ六十仙から八十仙まで。

桑港市場　八月六日

果物相場　標準卸値

アプリカット	ラグ	一百ポンド
アップル	箱	一百ポンド
エストラチアンス		一百ポンド
グラベンステーン		一百ポンド
バナナ	布哇	封度
マクロ瓜スタンダード		一百ポンド
マクロ瓜南部	箱	一百ポンド
ピーチ	箱	一百ポンド
ペーチ	箱	一百ポンド
ペーチ	箱	一百ポンド
ペ

南加版
支社電話（MU）
ミューチュアー
八四一五

大使から辯護士に マクヴエー大使の便り

艦隊歡迎會に出席出來ぬ

アンバサダーホテルで催される紐育に來航した海軍野村司令官を高岡領事代理主催海軍艦隊歡迎午餐會にサンタバーバラ滯在中の大使マクヴエー海軍駐日大使を招待する旨は既報の通りであるが、本日マクヴエー大使から日下紐育にあり出席不可能の電報が高岡領事代理に來航した野村司令官を止宿に訪ふ旨回答して來た。同大使はロード街に避暑中の大使に就任するまで

フレスノ 五日

神港商業との野球戰

多分本月十三日か

大毎新聞社主催の第六回日本全國中學生野球大會に優勝した神戸市立第一神港商業學校野球團は同新聞社の小野三千麿氏に引率され目下シヤトル方面を轉戰中、布市球團との合戰日取は目下和行泰藏氏より電報で交渉中だが多分來る十三日火曜に決定すべき模樣にあるとの事

▲定期總會 きたる十日土曜午後七時半より北サンガー學園の定期總會を開き役員改選その他重要事項の協議をなすつき父兄はもれなく出席ありたいと

▲寄附 田中藤惠氏は長女フクミ嬢の病氣全快祝として北サンガー學園へ二十弗

北サンガー

美以教會

▲總理來布 スミス總理は本年最後の四季會をつかさどるため來る十一日曜朝布なし午後七時夕の禮拜に説教をなし同八時より役員會を開き出席のほかに同月の定期總會を開き役員改選その他重要事項の協議をなすつき父兄はもれなく出席ありたいと

▲寄附 田中藤惠氏は長女フクミ嬢の病氣全快祝として北サンガー學園へ二十弗

畑氏の死體

未だ發見されず

多數同胞大捜索

昨紙第三面に電話通信したクロビス畑俣人氏の溺死々體につきてはクロビス花留からこぞつて出動しました海方面の銀、故者も多數助力しインデアンを指揮しボートで八方を捜索しつゝあるもこの稿締きの午後六時までは遺骸の影も見ず報に接せざりしまた發見の報に接せざりし

ボールス

▲宗教講演 ボールス地方男女青年會では二日(金曜)夜チヨーチ内に宗教講演會の開五時正確に講演會下講演京極開教使大乘教につき日英兩語にて來會者にわかりやすく説かれて一時にいたつたが無聊にいつまでも繁聊にはいつまでも繁聊にはいつまでも繁聊には

サクラメント（六日）

同胞營業者も州展を利用せよ

實業會の奮起を希望す タウン繁榮の一策にも

加州産業展覽會も來る八月廿一日から向ふ九日間開催されることに本年は五十年目のフェヤーなので例年よりも大仕掛で西部諸州よりの出品もあるさいふので當局は宣傳之努めてゐるステーツフェヤーが櫻府年中行事隨一の催しであり各地方からの見物人入りもむこうさこにおいてこれに勝つた催しごとはないゆゑに白人小實商卸合なさでは當局さ氣脈相通じて人のつめ腐心するのが例だ、しかるに同胞營業者だけはフェヤーがきても揚灯つ吊るでなくホテルでもお客に案内狀一つだすでもなく我關せず焉の態度で幾十年すぎてきた、一昨年のにりから實業會の聯合一二回の大實だし聯合廣告はだしたが今年未だその相談もないらしいが殘念だ、タウンの繁榮策はかうした機會に乘ずることだ、櫻府同胞實業會の奮起を希望する

發展し行く櫻府市

北櫻府市合併の一節段近來非常な勢ひで發展し來つたノース、サクラメント市の櫻府に合併せんとする議あり、その實現の一節段として商業會議所では櫻府市さ北ザクラメントの中間地帶をまづ合併するの決議をなし法律上の手つゞきを履むことになつたが、その邊は百六十名ばかりの投票有權者が住んでゐると

日本風景 映畫の夕

來八日に河上會館で蘆鶴北村、芦谷兩氏携へ來れる孤兒の教養と一人前の人間なるまでのフィルム、その他最あたらしき日本の風景フィルム八卷右の活動寫眞をコートランド、ウオナグローブ及アルトン附近鷲助者宅個のもとに來る八日の木曜午後七時よりウオナグローブ河下日本人ホーム下御臺區の少年園員のキャンプ生活、その他各地の日本の風景長撮影鮮明なれば見物の價値は充分にある

●故鈴木氏ミセス鈴木市内電ニ鈴木氏の故鈴木八百吉氏のミセスは一時歸國中なりしが過日桑港着の便船で再渡米した

●北村氏沙中行 櫻樹中なりし廣島縣道院部長北村氏は昨五日所用で沙港に出發せしが一週間位には歸櫻さ日本少年園職員千事の芦谷氏は櫻樹

●松田才藏氏二男藤雄 アイルトン農業家松田才藏氏二男藤雄の葬儀は昨五日午後二時より櫻府佛教會でいとなまれたが會葬者の數は充分にあつた

●寄贈 市内よろづ商店より中央公論八月號一冊宛支社へ寄贈

●破産申請 紙屋銀行のダイヤモンド農産會社は再起の望みなく破産の申請したさ

神村若松氏六日死亡

サクラメント在住廣島縣出身實業家神村若松氏急病のため去る六日午後一時サクラメント病院に入院中六日午前九時永眠、葬儀は七日午後一時櫻府佛教會において執行する

●五明氏からの書信 この度はよし米振行の目的で渡米した五明忠一郎氏は近く來櫻するさ通信してきた

スタクトン（五日）

西瓜の好況とキャンタロープの市價 格州産が强敵

キャンタロープの强敵は格州のキーホードの本場ロキーホードのキャンタロープであるが、キャンタロープ及西瓜の現況を見んとする好況を呈しつゝあるのである。

▲八月一日附の調査によれば西瓜成金の續出を見るさ共に日本人が我搾るロキーホードの西瓜畑わたし斤二仙ートンに過ぎなかつたが、今年は例年のごとき病蟲なく今後下雷なかぎれば大豐作を豫想し取獲は八月一日ごろ最早開始されるべき報ずる處なれば今年は例年のごとき四弗の高値は稀にして有利の價である。而して西瓜の高値は一時半まで三時間數授する。準備して鉄、ハサミ、ペンシル、テープ尺、ヤードサシ、フレシ等にして生徒は各自持參を要す。

▲ターラック地方の市價 ターラック地方を中心として西瓜の出荷は昨年ベニス島の本場氏農園にありた鹿兒島縣人坂田友次郎氏は本日來須す

●坂田氏再渡米 昨年ベニス島の本場氏農園にありた鹿兒島縣人坂田友次郎氏は本日來須す

●郵函變更 ロバーツ島寺西春吉宛郵函はラウト五、郵函二五三に變更す

●野田氏の招宴 デニヤ篤農家野田政次郎氏は太國光觀事會の木村氏および講習生全部を五日の夜慰、樓に招待した

●暑氣再來 一時夏なしさ思はれた冷涼な天候は俄然急變し今年暑氣再來す

●燈火傷なしダメロン病院 入院したることは昨報のごとくなるが、入院後の經過頗る良好にて全快意外に早しと

●店員入用 須市新藤商店にて店員の增加を必要さし至急一名を募集す

●雇傭 愛知縣人レースラクフンと選手も一機に危險を感じ永眠仕り候間此段生前厚知遺氏に謹告仕り候且本七日午後一時櫻府佛教會に於て執行可仕候

八月七日 アイルトン 神村つる

●農業家戸内清次氏の息竹田檢太郎（八歳）はながらく郡病にあたりたが、三日死亡し本日葬儀を佛教會でいとなまれた

●櫻坂發行君良好 農園用火藥會社は大躍進なるメロン病院に入院したることは昨報のごとくなるが、入院後の經過頗る良好にて全快意外に早しと

●雇傭 愛知縣人レースラクフンと選手も一機に危險を感じ永眠仕り候間此段生前厚知遺氏に謹告仕り候且本七日午後一時櫻府佛教會に於て執行可仕候

八月七日 アイルトン 神村つる

内田博士來須

櫻學博士内田晉助氏は三年前須東京大學に留學中年歸朝し東北大學に論文を提出して學位を授けられた篤學博士の學位をさづけられた篤學の士であるが過日再渡米し滞在中であつたが、いよ一須市に從前さほり開業の希望にて本日來須し當分同宿に投宿したれ因みに内田夫人は當故國にあり今回は氏單獨にて渡米したりさ

裁縫講習會

須市佛教婦人會主催の夏期裁縫講習會は來る十二日より櫻府佛教會でいとなまれたが會費

新學期

サンマテオ學園は來る十二日より新學期にいり授業開始されればこの際新入學希望の兒童は早速當局へ通知ありたし

●卒業祝 山内鐵鑄、長女法子さんは一今回優等の成績をもつて小學校を卒業され來週よりはすゝんでハイスクールへ入學の晴れ～しい生涯ひとを象て去三日の晩別墅の人々および少女連八十餘名を招待し大祝賀會をもよほされた、席上知二世數名の祝辭

●送別會 十四日の春洋丸でいよ～歸國になる平田金藏氏夫妻を正賓として四十四名の親友知己は昨夜佛教會堂に大送別會を催した同夫妻は來市以來十三年間たへず公共事業に盡瘁され方なれば聽ひの方も一際目だち氏は寄贈山田フランセ嬢入記念として佛教男女青年會に寄附

●寄附 白鷺氏は一金壹拾圓を入會記念として佛男女青年會に金十弗寄附

▲譚村寫眞館主 立弗おなじ佛男女青年會へ寄附▲浦フランセ嬢入記念として佛教男女青年會に寄附

●櫻府の片岡アヤ子嬢、同フランク君富地蟲本夫人宅に滞在中、

新學期 【五日】サンマテオ

農業者及父兄大會

▲樓亞學園父兄大會 八月十日(土) 午後七時

▲農業者大會 八月十一日(日) 午後七時

●移轉 宮崎善次氏は二日附當市在住の高尾紋吉氏夫人は去月六日ミルス病院で三女メリ子を分娩され目下過院、母子共健全なりと

●青年會軍事教練 桑港の半鐘樂團員として有名なるファーソン軍對青年軍の第二回たが、青年軍事教練せしも武運なく七一六の接戰で惜敗した當日青年軍は八合目まで敵投手打撃をすつかり封じられて僅二安打にて六一一の點で形勢不利であつたが、八合目裏五本の集注安打をはなつて一點に五點をあげて同點となつたが形勢は俄に逆轉すべからざる狀態となつたが、最終インニングに敵は二死後孝瀧なるヘイゾル捕手の安打で一點をかへして遂に青年軍をやぶつた

九合目表二死にして走者一塁にあるさき敵の五番打者にして最も老練なる白鷺ヘイゾル捕手の安打、何ものかみ期するがごとく惜手、何もの力なりとして立つた、フンと選手も一機に危險を感じ永眠仕り候間此段生前厚知遺氏に謹告仕り候且本七日午後一時櫻府佛教會に於て執行可仕候

八月七日 アイルトン 神村つる

ワツソンビル！

讓渡廣告

私儀今回佐々木商店を讓受け店名をニコニコ堂さ改め精々大勉强にて硬貨仕候間何卒倍舊の御愛顧願ひ度此段廣告仕候

メリスビル市オーク街一五

ニコニコ堂 川本靜

讓受廣告

私儀今回佐々木商店を讓受け店名をニコニコ堂さ改め精々大勉强にて硬貨仕候間何卒倍舊の御愛顧願ひ度此段廣告仕候

メリスビル市オーク街一五

佐々木三郎

讓渡廣告

櫻府オーク街に商店経營中の處今回日本靜氏に讓渡候間何卒從來にも增し私同樣御引立被下度願上候

死亡廣告

廣嶋縣御調郡吉和村夫 神村若松儀急病にてシスター病院に入院治療中の處藥石効なく六日午前九時永眠仕り候間此段生前厚知遺氏に謹告仕り候且本七日午後一時櫻府佛教會に於て執行可仕候

八月七日 アイルトン

妻 神村つる

親族 友人 同 野中 村若 岡田 杉松 倭松 一郎 外

御禮廣告

故男 重雄儀葬送の際は遠路御多用中ご參列御香典を辱ふし御會葬御下且つ書翼奉花御會葬を辱ふし一拝越御礼可上に寒暑厚仕り候間此段生前厚知遺氏に謹告仕り候且本七日午後一時櫻府佛教會に於て執行可仕候

八月六日 アイルトン

父 松田才藏

母 キヨ

長男 清

妹 ミヨ子

弟 讓 藏永

親族 同 清喜 同 立三

友人 田中 澤吉 同 吉吉 同 田一

讓受廣告

各室無料電話、ヒーター、湯、水及びバス完備

櫻府 第四街一二二六半 電話メーン八六二〇

最新式 メーン ホテル

利益洋食店 讓渡

地方在留者諸兄

白人勞働者集散地中心日ノ繁榮昌主人歸國に付至急讓渡す

友人間易照會左記へ

25 W. Washington St. Stockton, Calif.

農業者及父兄大會

櫻府旅館業者

讓受廣告

私儀今回佐々木商店を讓受け店名をニコニコ堂さ改め精々大勉强にて硬貨仕候間何卒倍舊の御愛顧願ひ度此段廣告仕候

メリスビル市オーク街一五

ニコニコ堂 川本靜

格安土地賣度し

場所デネヤー停車場より北へ三哩半

全部四十英加

セメント家屋附設備完全

内譚フルファアー數英加葡萄「アルカテー種キャリガン」及タムソン種其他拂込方法至極オダー、御照會の方は左記へ T. NODA DENAIR, CALIF.

ヘーラーペシキオ

治病保健器

驚くべき仁者

自然の治病力

一切の不快感は三日以内に驚くべき新療法で治ります。不快感を無理に押つたなどの自然のお告げ、治つたのはその無理を押つたので、自然が治して下さつたのです。自然は決して無理に押つたなどの自然のお告げ、治つたのはその無理を押つたので、自然が治して下さつたのです。自然は決して無理に押つたなどの自然のお告げ、治つたのはその無理を押つたので、自然が治して下さつたのです。

自然は決して無理に押つたなどの自然のお告げ、治つたのはその無理を押つたので、自然が治して下さつたのです。

この仁者は如何なる病氣でも治します。最後の息ある迄老若男女人間を救ふものである。然し世人は病氣、文化病と稱して、自然の治療力を忘れ、藥物、醫師等が多いから、正しい醫療が必要。

偉大なる自然の治療力を促進するのは、オキシヘーラーです。その見ゆる機能を補助し、醫療、增強するに、如何に合理的に有効であるかは本會發行の說明書に實驗(無料進呈)して御承知下さい。

東京 オキシヘーラー奬勵會

販賣所の案内、藥品の御註文は左記特約店へ御ひます。

907 East First St., Los Angeles, Cal.
249 S. El Dorado St., Stockton, Cal.
1500 Post St., San Francisco, Cal.
1531½ So. E. St., Tacoma, Wash.
810 Monroe St., Spokane, Wash.
138 West First South St., S. lt Lake Utah.
2009—11 Larimer St., Denver, Colo.
19 S. Wells St., Chicago, Illinois.
88 W. 23rd S., New York City, N. Y.

錦帶堂藥舗 福山敬吉
玉置義映
福原光雄
近藤禎造
松本商會
伴商會
中村嘉吉
高木商會

肥料とムシ藥

藥港 犬飼商會

K. Inukai Company
153 Fifth St., San Francisco, Calif.
Phones Garfield 6670, 6671

人參保命水

日本製造元 廣嶋縣矢野町 野間屋調劑所
店主 野間清右衛門
假事務所 426 Railroad Ave., Lodi, Calif.

《ザクラメント欄》

櫻府第四街一四一 電メーン三〇六六 櫻府支社

O.K. 家具商會 櫻府第四街一四一 電話メーン八六七〇 第四街一四二 第四街一四二 最古の金物店

いなか商店 第四街一四三 電話メーン三九八

日本ドラグ 櫻府エル街三〇一 電話メーン六六三九

櫻府寫眞師 第四街一二一七 電話メーン三七七

大山寫眞館 第四街一二一五 電話メーン二二四

黑河寫眞館 櫻府第四街一三〇 電話メーン二二四

時計師 府川 電話メーン四一六九W

佐藤齒科醫 エム街三一〇 電五四六五W

國際寫眞情報は 第二世教育高級畫報なり 毎月一回發行一年十二冊 國際情報加外支社 一手取扱所 主任廣田岩雄 1464 W. 37th St. L. A. Tel. University 4585

崎山商店 櫻府エム街三〇一 電話メーン三九八

武田保險 櫻府エム街四百三十一 電話メーン五〇三〇W

サクラ藥店 櫻府M街三二四 電話三七八一 通報事業 赤倉藥舗

竹本藥店 第三街一二一三 電話五二四七W

新イーグル藥店 櫻府第四街千二百〇九番 電話メーン六三七七

船橋商店 櫻府第四街千二百〇九番 電話メーン二五七二 二五七三

ピアノ 月賦販賣 目錄進呈 櫻府青木樂器店 AOKI MUSIC CO. 1223 4th ST. SACRAMENTO, CALIF.

朝日時計店 第四街一二一七 電二八七三W

ライオン藥店 櫻府第四街一二一七 三本越藥 電話メーン一五六六

山陽家具店 櫻府エル街五二三 電話メーン一二二四

《スタクトン欄》

丸三切花店 第四街一二一 電話四七W 仕出電話キャピタル三五二四W

力石齒科醫院 櫻府第四街住友銀行二階 電話キャピタル二三五八

櫻府公認醫師

井木醫院 エム街三一六半 電七三二

宮崎秀太郎 住宅 第四街一三一一 電八九七 電話八七六六

柴太郎 第四街一三一八 電話メーン六四三

橋田慶通 M街三二八半 電話六三八七 電話三二四

山尾醫院 東ウオナグローブ 電話メーン

濱井回春堂藥店 櫻府第三街一四〇六 電話メーン一七二

日の本旅館 櫻府エム街三二四 電話メーン三〇一四

猿渡 櫻府エル街二二九 電話メーン一二八一

大下竹子 櫻府公認產婆 第四街一二一半 電話メーン一二八三

日米須市支社 電話スタクトン一四四二

大塚產院 電九三三W 櫻府第四街一二七

北原產院 櫻府第四街一二五 電話メーン二二四

西岡產院 櫻府コロマース街一四一 電九七三W

須市公認產婆

日米須市支社 電話スタクトン一四四二

木村シンガー店 電話西ウエルトン街二三

VALLEY LUMBER CO. 各種材木大勉强 日本人諸君を歓迎す ウアレー材木店 櫻府エル街 洗濯所向

按摩名灸 須市南センター街四一六 植野 電二九六W

鬼塚齒科醫院 櫻府南エルドラド街四四 電話四七三 住宅八五九三W

新藤商店 須市南センター街一四七 商店部 電話五六二七

物理學應用 無藥治療 加州公認 須市南エルドラド街七カドホテル内 電話九五九

醫學博士 石川榮助 須市南エルドラド街二四一 電話（醫院）八九二〇 （住宅）八九二二

森本齒科院 須市南エルドラド街二四一 電話七三六

彌吉醫院 須市南エルドラド街二四一 電話七三六 ドクトル 彌吉正樹

須市東メーン街一〇五 住宅南サンオキン街二〇〇〇

秋本醫院 須市南エルドラド街二四一 電話九三六六 內外科、肛門病、泌尿器科、生殖器科、耳鼻、咽喉科

林醫院 須市 電話 住宅 醫院 院長ドクトル林哲

西本公認代理事務所 加州公認 電話七二九 須市南センター街四〇一番

廣東樓 櫻府第四街一二一五 電話 東部料理 114 Pa W. 8th St.

須市公認產婆

大塚產院 櫻府第四街一二七 電九三三W

北原產院 櫻府第四街一二五 電話メーン二二四

西岡產院 櫻府コロマース街一四一 電九七三W

リンコルングラージ（印市） 電話八七一

肥料とムシ藥 犬飼商會

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10699. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., WEDNESDAY, AUGUST, 7, 1929. Copyright 1928 By The Japanese American News Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

2 TOTS HURT IN CAR CRUSH ON POST ST.

Daniel Ota, Shigeko Shimizu Hit at Crossing

Two victims of a speeding automobile, Daniel Ota, age 4, and Shigeko Shimizu, 5, who were hit and run over at Post and Laguna streets late Monday afternoon, are rapidly recovering from the effects of the accident, according to the attending surgeons.

The mishaps happened at 5 o'clock on Monday evening when the tots tried to cross Post street from the north side over to the bakery store. The car, driven by D. Johnson of this city, was speeding down Post street hill toward Fillmore. Although he stepped on the breaks when he noticed the children, the car skidded over twenty feet before it came to a full stop.

Daniel was hit and thrown down, his head knocking severely against the pavement. Shigeko was run over on the thigh. She also received severe injuries around the lips and forehead.

They were carried to the Central Emergency Hospital where they were treated by Dr. Rhodes and Dr. Leggo. Daniel was sent home after the injuries were treated, while Shigeko was transfered to St. Francis Hospital, where she is now on her way to recovery.

The girl came out of the anaesthetic Tuesday morning. Ex-ray photograph will be taken as soon as she gains enough strength. No damage is done to the bones, the attending doctors said.

Daniel Ota is a son of Mr. and Mrs. Mitsutaro Ota, and Shigeko Shimizu is daughter of Mr. and Mrs. Inosuke Shimizu, all of 1538 Post street.

U. C. Man Off for Orient To Study Farm Market There

BERKELEY, Aug. 6.—To investigate the market possibilities of the Orient for the California agricultural products, Prof. B. H. Crocheron, director of agricultural extension in the University of California, sailed Friday on the Dollar steamship liner President Pierce for the Far East. He is accompanied by W. J. Norton, specialist in illustrative materials in the agricultural extension service, as assistant; and Paul Windrem of Madera, senior student in political science at the university, as secretary.

Touching first at Yokohama, their itinerary will lead them through every important city in the Orient, from Manchuria to India, including the Philippine Islands. They expect to return by way of the Suez Canal and across the Atlantic, reaching Berkeley about the first of April.

Professor Crocheron hopes to determine, first of all, whether there are posibilities of marketing California fruits in the Far East. If there are, he will endeavor to find what kinds of fruits are desired, and in what form they are wanted, whether fresh, canned or dried. He wants to lean what trade promotion will be necessary and will make a study of the food habits of the peoples in the countries to be visited. If he finds there are no posibilities for marketing California crops there, the movement will be dropped and other outlets will be sought.

Baseball Becoming Popular Among the Students of Japan

TOKYO, Aug. 2.—(UP)—Of all the games that from the Meiji era have been imported into Japan from foreign countries, baseball stands out preeminently as the one that Japanese youth, particularly of the student class, has adopted con amore.

Baseball is peculiarly suited to the Japanese physique and temperament and competent judges believe that the leading teams of the big universities show an excellence of fielding that could hardly be exceeded in snap and accuracy by a major league team in the States.

The batting, too, is above average. It is only in the pitching department that there is generally a lack of real talent.

The matches between the leading universities of Tokyo evoke a tremendous enthusiasm and, a recent game between the Keio and Waseda teams attracted a crowd that taxed the accommodations beyond all limits.

Father's Son

Underwood—United.

W. L. Edison, son of great inventor, Thomas A. Edison, has perfected a startling new method of radio reception.

10-10-7 RATIO NIPPON AIM

Tokyo Solons Outline Naval Policy Before Parley

Special to The Japanese American News

TOKYO, Aug. 6.—Minister of Marine Takarabe yesterday told a conference of prefectural governors that Japan would insist on a ratio for auxiliary naval vessels and would endeavor to obtain agreement of the powers at a future disarmament conference. The admiral failed to specify what ratio would be demanded, but his speech was regarded as confirmation of the intention of Japan to urge a 10-10-7 ratio for auxiliaries.

TOKYO, Aug. 6.—Japan's hearty support of the principle of reduction of Naval armament was voiced today by Baron Kijuro Shidehara, now Liberal Foreign Minister, in an address before the prefectural governors in conference here.

With the prospect bright for an early agreement between the United States and Great Britain on basis of reduction, naval curtailment may be realized sooner than is generally expected, acording to Shidehara. He further declared that the new Liberal Cabinet is supporting this movement for arms reduction in order to ameliorate the enormous burdens of taxation from the shoulders of the Japanese people and also to help maintain world peace.

FRIENDLY RELATION

On the subject of Sino-Japanese relations, Shidehara declared that since the tariff conference held at Peiping five years ago during the Kato Ministry Japan has upheld the policy of sympathy for the reconstruction of New China. With the end of anti-Japanese boycotts, true Japanese sentiment seemed to be more generally understood in China, and this seems a happy circumstance for a renewed effort to realized friendly understanding between the two nations, he added.

On the economic policy, Shidehara emphasized retrenchment as the main factor for the financial recovery of Japan.

URGES SPIRIT OF POLICY

Both Premier Hamaguchi and Finance Minister Inouye stressed this governmental economy in their addresses and urged the governors to strictly adhere to the spirit of this new policy.

Commenting upon the Liberal's retrenchment program, former Finance Minister Mitsuchi today declared that drastic curtailment of governmental work will cause an aggravation of the existing unemployment problem. He further declared that industry will stagnate from governmental parsimony, and Japan will face a difficult situation when it attempts to pay up her international debts.

THE WEATHER

OFFICIAL FORECAST:

WEDNESDAY—Fair and Warm

NOTED JAPAN ARTIST WILL EXHIBIT HERE

Impressionist Paintings on Display at Buddhist Hall

Bringing with him a collection of his own paintings which are known throughout the Orient for their exquisite technique and wealth of imaginative vitality, Seizan Kishnami, foremost Japanese artist, is today a visitor of San Francisco.

A leader of the Nan-ga school of impressionists, Mr. Kishinami is en route to Paris, where he is to exhibit his work at an exhibition arranged by the French government. He is sent by the Japanese government.

COURT PAINTER

An exhibit of his work will be held for four days, August 7, 8, 9, and 10, in the local Buddhist gallery, 1881 Pine Street. It is open to the public during the period from 11 a.m. to 10 p.m. daily.

Mr. Kishinami is not only a member of the Imperial Fine Arts Academy, which is the highest art honor in Japan, but he has also distinguished himself as a court painter. His work, executed in a style that is the antithesis of the Western mode, is essentially interpretative, not a reproduction, of nature. His exhibit here covers a selection of fifty water color paintings, which are the characteristic of an Oriental.

"NANGA" PAINTINGS

Nan-ga type of Japanese art, originated in China in the sixth century, and was first introduced to Japan by Buddhists and scholars some 300 years ago. Nan-ga paintings have since become widely popular, not only with those who are students of the fine arts, but also with those less interested in things artistic. It may be said that Nan-ga art is truly a picturization in painting of the beauty and dignity of everything that appeals to the artist.

52 BODIES RECOVERED

24 Others Still Missing In Hokkaido Mine Blast

Special to The Japanese American News

TOKYO, Aug. 6.—Fifty-two bodies have been taken from the Sumitomo Bantan Coal Mine, and it was believed twenty-four other miners who are missing were dead. Of the thirteen who escaped five were injured. Rescue squads, who worked their way into the diggings following the explosion yesterday, were handicapped by the extreme depth of the mines. The explosion occured 36,000 feet, almost seven miles, below ground.

Special to The Japanese American News

TOKYO, Aug. 6.—Trapped 800 feet beneath the surface and 4000 feet from the nearest exit, scores of coal miners in the shaft of the Kashinai mine at Hokkaido were killed by an explosion today. Fifty-two bodies were recovered and twenty-four others were believed to be in the mine.

Students' Lack of Will Deplored by Japan Statesman

Special to The Japanese American News

TOKYO, July 31—"When we were young, we dreamed of Taiko, Napoleon, Bismarch, Gladstone, and others. The young folks of today think of what position they should get after their schooling, what sort of wife they should marry and what sort of house they should live in."

The foregoing is a part of the philippics delivered by Mr. Ichita Kobashi, Education Minister, in a press interview with a representative of this paper while traveling by train from Tokyo to Uji-Yamada for a visit to the Grand Shrine of Ise.

Mr. Kobashi said that a similar condition prevails today in America, according to what he heard on July 12 from the chaperone of American students visiting in Japan, and that may be a general tendency throughout the world.

Theatre Magnate's Wife Pleads Not Guilty in Court

LOS ANGELES, Aug. 6.—Pleading not guilty to a second degree murder charge in superior court today, Mrs. Lois Pantages, wife of Alex Pantages, millionaire theatrical magnate, was held for trial before judge Hardy, September 3.

The charge against Mrs. Pantages is in connection with the death of Juro Rokumoto, a Japanese truckman, following an automobile accident in Hollywood last month. Mrs. Pantages is accused of driving her car into Rokumoto's truck and causing his death.

SMITH HOST AT SOCIAL

OaklandYoungPeople Feted By Head of M. E. Mission

BERKELEY, Aug. 6—Dr. and Mrs. Frank Herron Smith were host and hostess at an informal party given in their home at 2816 Hillegrass Saturday evening in honor of the young people of the Oakland Japanese M. E. Church.

A series of captivating games, which required mental altertness and skill, proved a source of much enjoyment for the guests. Dr. Smith entertained them by singing several selections, including the favorite "Blacksmith Song." Refreshments were later served.

China's Finance Minister Affirms His Resignation

SHANGHAI, Aug. 6.—T. V. Soong, minister of finance in the Nanking national government, today resigned that portfolio because of his inability to supply the government needed funds.

Soong confirmed his resignation but refused to explain it. It has not yet been accepted. If Soong retires, it was said in financial circles, a serious blow will have been administered to the government.

JR. EPWORTH IN ALAMEDA HOLDS MEET

HanamuraGivesTalk On Origin of E. L. At Devotional

ALAMEDA, Aug. 6.—The members of the local Japanese Epworth High League jumped ahead of their senior members by holding their initial meeting of the fall semester, last Sunday evening, in the new auditorium of the M. E. Church, South.

Refreshed from divers weeks of vacation, every individual was in a buoyant spirit. As a result the meeting was reeled off in a snappy style.

Lead by President Shigeshi Madokoro, who presided, the service started off with the singing of a hymn entitled, "What a Friend." Miss Haruko Nakata followed next with a scripture reading. James Hanamura then gave the opening prayer. A secretarial report was made by Tsutomu Miki.

James Hanamura, president of the Senior Epworth League then gave an interesting talk in which he carefully traced the origin and the development of the young people's organization known to many as the Epworth League.

The meeting was brought to a close by reading the League's benediction.

The present Epworth High League was formerlly called the Junior League.

Nippon Society Will Attempt New Transpacific Hop

TOKYO, Aug. 6.—The Imperial Japanese Aviation Society, which last year received a nation-wide reproach for having blundered in its attempt to sponsor a trans-Pacific flight, is rumoured to be secretly building a plane for another attempt to conquer the ocean.

Because the motor in the first attempt, built at the Kawanishi Motor Company, proved inadequate, the society has ordered another one from a foreign country.

FAMOUS LOVE NOVELS OF NIPPON GIVEN ANALYSIS

By NAMINOKO

About twenty years ago every Japanese young man and woman loved to read the late Roka Tokutomi's novel called "Hototogisu" which in the English-speaking communities is known by its heroine's name, "Namiko." It was a story of a young couple Takeo, a naval officer, and his wife, Namiko. The story commences with their honey-moon and its climax is reached when the young naval officer departs for foreign waters, leaving behind him his beautiful but sickly wife, who, upon his return, is found to have passed away. The young wife is maltreated by her mother-in-law, as was the case with nearly all famlies at that time. The novel on its social aspect had the mission of revealing to the Japanese public the evil habit of a mother-in-law maltreating her daughter-in-law, thereby appealing for the people's consideration for the welfare of young wives.

Many of those young men and young women who eagerly read that novel are fathers and mothers whose sons or daughters are now married. They have come to pity the position of their daughters-in-law, and this explains the increasing absence of family tragedies arising from the disharmony of mother-in-law and daugter-in-law. We may say that "Namiko" has had greater reformative effects on the public psychology of modern Japan regarding the domestic affairs than the school education, missionary activities and social movements.

FETTERS REMOVED

The novel also may be regarded as having emancipated our people from the fetters which had been placed upon their love-making. Up to that time, the people looked upon love-making with prejudiced eyes. It had been regarded as either unmoral or unbecoming; it was a social action in which no ambitious youngman should indulge. It was not regarded as a necessary prelude to marriage but a something entirely alien to it. Even in the case of a couple, it was thought to be unbecoming for the husband to show his affection towards his wife in public either in action or in speech. They were supposed not to walk shoulder to shoulder when going together, and in some cases they walked on the opposite sides of the same street!

LOVERS

But the novel Namiko has scenes in which Takeo tenderly loves his young, beautiful but sickly wife, and stands by her in her quarrel with her mother-in-law. So profound and vivid was the impression that the young people of that time received from the novel that some of them attach reality to the impressive scenes such as the seaside of Zushi where Takeo took his wife's hand in tender love, and Namiko waves her handkerchief towards her husband upon his departure. The Fudo shrine where the couple met frequently used to be called Namikiri Fudo (or wave cutting Fudo) but now it is called "Namiko-Kudo" because of the popularity of the novel, and young people are seen making a pilgrimage to it.

REALISTIC

Another reason for the popularity of the novel was the belief that it was a "realistic" story. The heroine Namiko was supposed to be a daughter of the late Field-Marshal Prince Oyama who was the commander-in-chief of the Japanese Army in the war with Russia, while Takeo was written during that gigantic war when nationalism in Japan was at its zenith and all Japanese subjects except a dozen socialists were intensively patriotic and ready to die for the cause of the Empire.

PATHETIC NOVEL

The fact that the ill-fated beautiful heroine was the daughter of the nation's foremost military leader who directed the national army against the Russian bear in the Manchurian field, had the effect of arousing the sympathy of the readers. Many young men and young women of that time could not read that novel without tears pouring down over their cheeks.

The novel, as it has already been pointed out, was a sort of indictment against the traditionally unkind attitude of mother-in-law against their daughters-in-law, and this in a larger sense meant an indictment against the family system that sacrificed individual happiness upon the altar of the family. Namiko's mother-in-law wanted to divorce her daughter-in-law without Takeo's knowing it, because Namiko was suffering from an incurable disease which prevented the conception of a child and hence the perpetuation of the family.

(To be continued)

Commands Training Squadron

Vice Admiral Kichisaburo Nomura, commander-in-chief of the Imperial Training Squadron which will arrive in this port on August 16. As an officer of the navy, he played an important part at the Washington Conference for the Limitation of Naval Armaments in 1922.

WORK TO GET TOKIO POST?

Republican Chairman May Be Next Envoy Says Mainichi

Special to The Japanese American News

TOKYO, Aug. 6.—The Osaka Mainichi reports in a telegram from Washington that Dr. Hubert Work, national chairman of the Republican Party, has been offered the post of the ambasador to Tokyo for the third time, and the paper adds that Dr. Work is disposed to accept the post. When he was offered the post for the first time Dr. Work declined it and the next time he put the offer aside.

Dr. Hubert Work is 69 years old. In 1923 he was the Secretary of the Interior under President Coolidge, but in the presidential election last year he quit his office and was the national chairman of the Republican Party. He was largely responsible for the victory of President Hoover in the election.

* * * * * * * OUR JUNIOR SECTION * * * * * * *

NEW MEMBERS: Sumiko Katayama, age 11, birthday December 19, grade 6-B, address 1575 Post St., San Francisco, California.

Mary Kobayashi, age 8, birthday November 11, grade 5-A, address 977 Golden Gate Ave., San Francisco, California.

—Junior—

These two have already been welcomed because they joined the Club by visiting the editor. We are delighted that they now belong among us. They are the younger sisters of our two members whose story is now running in the WEEKLY.

—Junior—

From Joe Tachiki we have a splendid letter. Joe's address is P.O. Box 34, Pescadero, California. He asks Kazukijo Mano and other boys between 8 and 12 years old to write to him.

—Junior—

Obasan thanks you for your message, Joe, and asks us to say that poems of any kind would be very acceptable for the WEEKLY, whether the writer is a subscriber to it or not. Of course the author's name should be given. We do not quite know what you mean by a "revised poem." But send it along anyway, won't you?

—Junior—

Here is part of Joe's letter:

We were cutting horse beans and caught 12 wild rabbits. We are trying to make them tame and raise lots.

A couple of weeks ago some of our workmen went down the coast of the Pacific Ocean by Pescadero. Did you ever hear of New Year Island? It is small but has a light station. We went there and caught about 60 abalones 7 to 9 inches in length.

We are having a new school with athletic suits. .The Pescadero Union High School won the championship in soccer.".....

—Junior—

Joe, please write again and keep on writing.

—Junior—

More mottoes for the voting. (Please keep them.)

29. Just the best you can do
Is the service asked of you.
(Sent by Haruye.)

30. Honesty is the best policy.

31. God helps them that help themselves. (These two sent by Esther Naito.)

APPLE CITY HOLDS MEET

Buddhist Young People Tell Impressions Of Conference

Special to The Japanese American News

WATSONVILLE, Aug. 6.—The Y. M.W.B.A. held its regular meeting Saturday night at the local Buddhist church. More than 35 members attended the gathering and all were interested in the discussion, lecture and speeches. The meeting, was called by President Sam Mida and after the reading of the minutes of the previous meeting, many important items were brought up for discussion.

Following the business meeting the floor was turned over to M. Hashimoto, chairman, who introduced K. Kadotani as the first speaker. Kadotani's subject was "Good Points of the Conference."

Sam Mida gave an interesting talk on "The Things I Noticed During the Conference." John Ura followed with "How I Enjoyed the Conference."

"What I thought of the Lecture" was the subject of a very impressive speech made by Miss Daisy Yamamoto, who was the fourth speaker of the evening. The other speakers and their subjects were "Good and Bad Points of the Conference" by Masato Hashimoto and "Those Who Impressed Me Most During the Recent Summer Conference" by Fred Nitta.

Rev. Numata's lecture on "The Gospel of Buddha" followed the speeches.

At this meeting the following new members were initiated into this religious organizations: Misses Ayako and Setsu Shirachi, Ayako Sakata, Margaret Koike, Ayako Kurimoto and Miyoko Abe.

JAPAN BANS NIGHT WORK

FactoryLawDoesNot Affect Group of Less Than 10

TOKYO, Aug. 5.—Night work for women and young persons has at last been prohibited after a delay of 18 years from the time of the promulgation in 1911 of the original Factory Act laying down the principle of this prohibition.

In Great Britain night work for children was prohibited in 1833, and for women in 1844, and therefore prohibition in Japan which came on July 1, has come 95 years or 85 years later than in Great Britain.

Japan enforced the prohibition of night work July 1, but the provisions concerning the prohibition as laid down in the amended Factory Act fell short of those provided in the conventions adopted at Washington as an international standard, and so Japan is, to her great sorrow, not yet able to ratify the conventions. While the conventions prohibit employment at night for a period of at least 11 consecutive hours, including the interval between 10 p.m. and 5 p.m., the Japanese Factory Act prohibits night work for 7 hours from 10 p.m. to 5 a.m. with the further lenieney of allowing, with the sanction of the administrative authorities, employment until 11 p.m. Moreover, while the conventions prohibit night work in any industrial undertakings irrespective of the number of persons employed therein, the Japanese Factory Act covers only factories, excluding moreover in principle factories where less than 10 persons are employed.

MISS UTSUMI WEDS MR. IKI IN OAKLAND

Dr. Smith Will Conduct Ceremony at Bride's Home

Special to The Japanese American News

OAKLAND, Aug. 6.—One of the most important social events of the Bay Japanese set takes place Wednesday evening when Miss Maki Utsumi, daughter of a prominent Oakland dentist, weds Mr. Katsuki Iki, operator of the West Coast Produce Company of this city. It will be held at the home of the bride, 396 Forty-ninth street, Oakland.

The matron of honor will be Mrs. R. Kono, while the bride's sister, Mrs. K. Yawata, will be the maid of honor. Miss Toshi Koba, popular San Francisco girl, and Miss Chizu Yamashita, a graduate of the University of California School of Nursing, are the two bridesmaids.

Accompanying the bridegroom will be Mr. Y. Domoto, the best man. Dr. Frank Herron Smith, superintendent of the Japanese Methodist Mission of the Pacific Coast, will officiate.

The bride-to-be is a graduate of the University of California. A talented singer and a leader among the second generation group of the Bay district, Miss Utsumi was chosen several years ago as a member of the Japanese American News Kengaku Dan student tour party to Japan.

Mr. Iki, the bride-groom, is manager of the West Coast Produce Company. He is the younger brother of Dr. Iki of Sacramento. He is a graduate of the University of California.

Nippon Colleges Endow Chairs for Science of Flying

Now that the air mail and passenger services have been started and travelling by air is perfectly comparable with that on the ground in comfort and safety, enthusiastic study of the techinique and principles of aerial navigation is being followed in some quarters. In universities and colleges in Tokyo, in particular, this subject is being studied by some students, as well as their professors, with fervent zeal.

In many universities, there are budding aviators. In Tokyo Imperial University, for instance, a chair of aeronautics has already been inaugurated, with Professor Masatoshi Yokota as the lecturer. The university by this means wishes to train theoretical experts on aviation for the future flying world of Japan.

A batch of Keio University students are learning how to fly at the flying field of the Mikuni Aviation Research Institute, Tachikawa, taking advantage of the summer vacation.

Some Waseda University men have started their training at Shimoshizu Army Flying Field. The army has furnished two Salmson planes for this purpose.

HOSEI HAS AVIATOR

Hosei University will probably be the only school which has a licensed aviator as a student. Mr. Iwao Maeda was granted a second-class aviators lincense some time ago. Some of his friends started to learn how to fly, by using a plane owned by him, out of curiosity, at first. This motive has created general opinion in the university that the establishment of an aviation research society was advisable. Thus, the society has duly been inaugurated, and Professor Uchida has been appointed to head it. The vacation has commenced, however, and the society will start its actual business from September.

The university further plans to select some suitable flying field somewhere near Tokyo, for the actual training of the members of the society.

In this connection, Hosei University held a lecture meeting last Saturday, when Lieutenant-General Gaishi Nagaoka, and Lieutenant-Colonel Adachi of the Imperial Aero Society of Japan spoke on aviation.

Son of Japanese Salvation Army Chief Arrested

Special to The Japanese American News

TOKYO, Aug. 6.—Japan is today reechoing with the news of the capture of Shinichi Yabuki, son of the famous Japanese Salvation Army Colonel, on a charge of having deserted his regiment at Matsuye and having held up a man in an attempt at robbery.

The young private, age 21, is a second class private in the Japanese army. He left the regiment during the night with one of his comrades and attempted a daring holdup but was caught before he could make good his get-away.

The Mail Was On Time

© McClure Newspaper Syndicate